
所 属 : 平和研究所
職・氏名 : 准教授 福井 康人
研究キーワード : 国際法、国際関係論

■研究テーマ

- ① テーマ：軍縮国際法を中心とする国際安全保障分野及び人権・人道法等関連分野の国際法
- ② テーマ：条約法条約等一般国際法と特定分野の相互関係

■研究テーマの応用例

国際法全体の中で自己完結レジームを構成する一分野の国際法が他の分野とどのような相互関係にあるかを明らかにします（軍縮国際法と国際人権人道法、国際環境法、条約法条約等）

■主な著書、発表論文

I. 主な著書

『軍縮国際法の強化』信山社、2015年1月

II. 発表論文

1. 「研究ノート：司法内務分野におけるルーマニアのEU加盟努力」『外務省調査月報』、外務省、2005年4月
2. 「米印合意の功罪」『外務省調査月報』、外務省、2010年4月
3. 「備蓄弾頭維持管理計画－核抑止力と核軍縮の狭間で」『外務省調査月報』、外務省、2011年4月
4. 「研究ノート：軍縮分野における多数国間条約の交渉枠組みについて」『国際法外交雑誌』、国際法学会、2012年5月
5. 「大量破壊兵器の不拡散措置としての2010年北京条約」『軍縮研究』、軍縮学会、2013年4月
6. 「北朝鮮の核開発－兵器用核分裂性物質生産、ミサイル技術及び核実験から見て－」『海外事情』、拓殖大学海外事情研究所、2014年7月
7. 「研究ノート：核実験監視のあり方－CTBTを超えて－」『国際安全保障』、国際安全保障学会、2013年12月
8. 「軍縮・不拡散分野の国際立法－武器貿易条約を例にとって－」『外務省調査月報』、外務省、2014年12月
9. 「大量破壊兵器の不拡散措置－FATF勧告による「拡散金融」対策を事例として－」『軍縮研究』、軍縮学会、2014年8月
10. “The Arms Trade Treaty: Pursuit for effective control of the arms transfer,” *Journal of conflict and security law*, advance access published 9th April, 2015, doi:10.1093/jcsl/krv003, Oxford University Press.

■主な特許、芸術作品等 特になし。